

市政を問う!

一般質問

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、17人の議員が一般質問を行いました。掲載した内容は各議員本人が要約したものです。なお、全ての質問と回答は市議会ホームページの会議録で閲覧できます。(11月下旬掲載予定)



災害時における 指定避難所の環境

田中 早苗 議員

問 簡易ベッドとテントの使用は要配慮者優先か。

答 福祉避難スペースで、要配慮者は優先して段ボールベッドが使用できる。また、テントは子どもへの授乳が必要な避難者等、プライバシー確保が重要な要配慮者が優先して利用することを想定している。

問 長期避難の場合は。

答 避難生活が長期間にわたる場合では、物資供給協定先や国、県などからの支援物資の受け入れにより、一般の避難者にも段ボールベッド、テント、パーテーションが行き渡る体制の構築を考えている。

今後も、受援体制の充実や避難者のプライバシーの保護、ストレス低減など避難所の環境整備に努める。



自宅でも用意してね

指定避難所の トイレ環境

問 指定避難所のトイレはどのような物が設置されるのか。

答 既存トイレを活用するほか、指定避難所ごとに折り畳み式簡易トイレ8基、これに使用する蓄便袋1400セット、要配慮者の使用を想定した自動ラップ式トイレ1基とこれに使用する蓄便袋600セットの備蓄をしている。さらに、仮設トイレの設置を要請できる体制を整えている。



男性の育児・家事参加

坪田 敏孝 議員

問 男性の育児・家事参加率は15%とされるが、市の現状は。

答 昨年度の市の調査では家庭での男女平等の意識で、「平等」の男性は46.4%、女性は29.9%で女性の負担感が現れている。

問 男性の育児・家事参加の講座を実施する考えは。

答 市としては災害時支援ボランティアの講座は実施していない。

一人暮らし高齢者の見守り

問 死後、長期間発見されない人もいるが対策はないか。

答 孤独死の防止及び安否不明の際の対応体制づくりのため、本年、不動産事業者と市関係機関で連絡会議を開催する。

STEAM・理系教育の推進

問 理系人材の少なさが経済低成長の原因の一つとされる。理系科目への関心向上に向け、とられている学習内容は。

答 学習指導要領に基づき実施しているため、独自実施については予定はない。



ボランティア活動の振興

問 日本人のボランティア参加率は国際比較で低い。人々がボランティア活動に参加するには行政の働きかけが必要。例えば災害時支援ボランティア